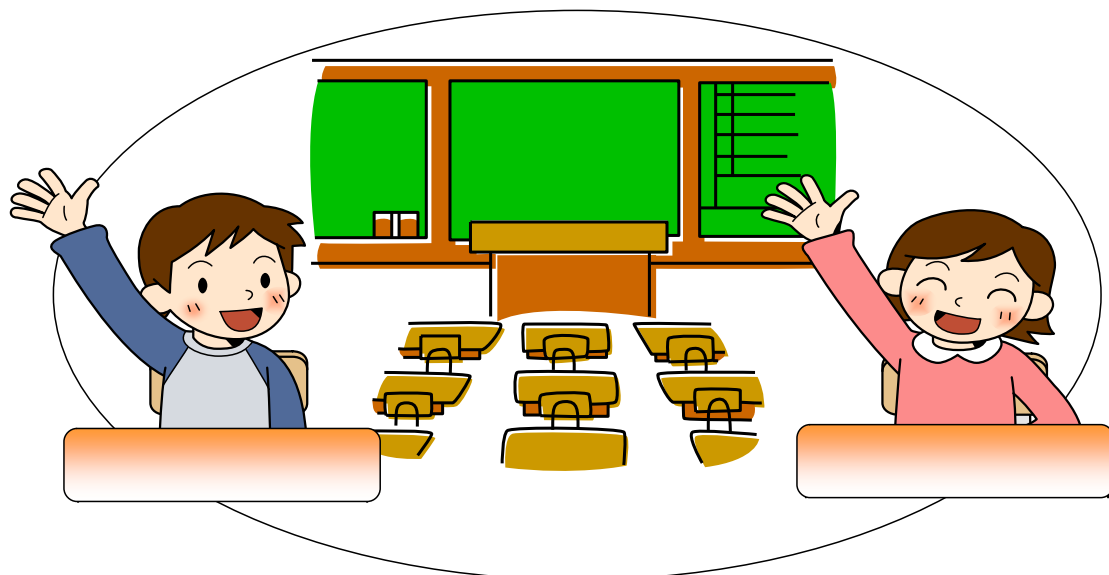


平成31年度

山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧(県立学校)

あなたの熱意と力が必要です。



公募校への出願を希望する先生は、所属校の校長まで申し出てください。

教職員課のホームページにも掲載しています

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50200/koubojinji/h31koubo.html>

平成30年12月

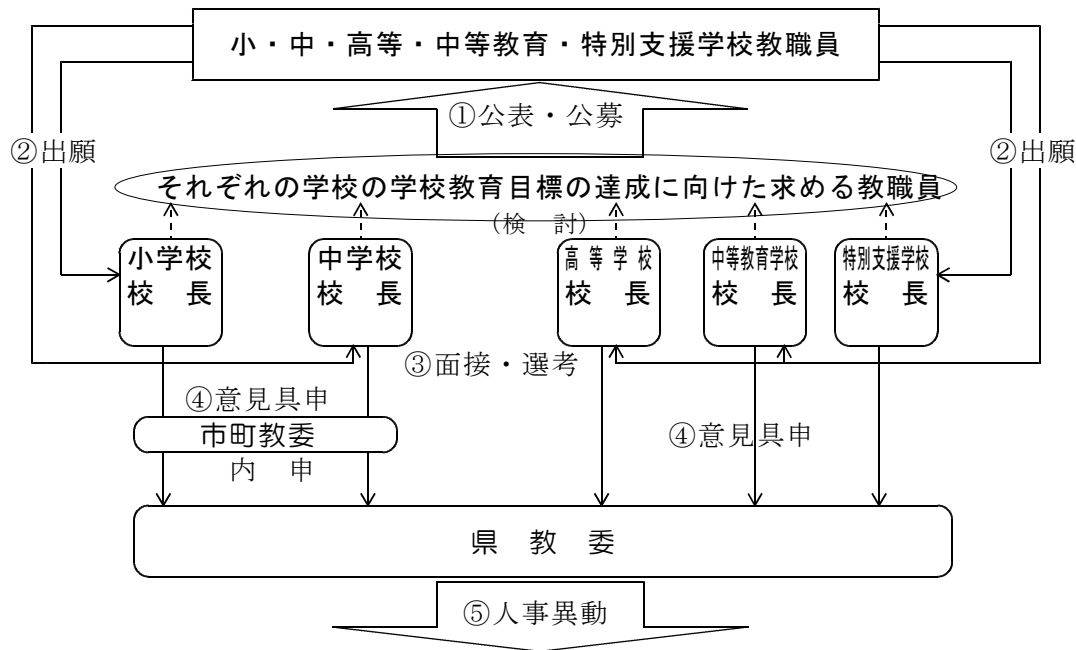
山口県教育委員会

公募型人事異動制度の概要

1 目的

- (1) 校長が、学校運営方針や教育目標を明らかにし、必要とする人材を公募することにより、学校教育目標の達成や活性化を図るとともに自主的・自律的な学校運営に資する。
- (2) 積極的に挑戦しようとする教職員の意欲を生かし、その能力の一層の発揮を促すことにより、個々の資質能力の向上を図るとともに、中核となる人材の育成に資する。
- (3) 従来の人事異動に加えて実施することにより、一層の人事異動の活性化を図る。

2 仕組み



- ① あらかじめ県教委に申請し、承認された公募校の校長は、それぞれの「学校の教育目標の達成や課題解決に向けた求める教職員」を公表し、公募する。
- ② 公募校に異動を希望する教職員が出願する。
- ③ 公募校の校長は、直接面接するなどして出願教職員を選考する。
- ④ 公募校の校長は、出願教職員について教育委員会に意見を具申する。
- ⑤ 教育委員会は、校長の意見具申を尊重し、人事異動を行う。

スケジュール

- 1 「公募校申請書（別紙様式1-1及び1-2）」の提出締切（公募を希望する校長→（市町教委）→県教委） 11月15日（木）
- 2 公募校発表 12月 3日（月）
- 3 出願書類の提出（出願する教職員→所属校の校長）「出願申請書（別紙様式2）」「論作文」（出願先が市町立学校の場合）1月下旬
（出願先が県立学校の場合）2月上旬
- 4 出願書類の提出締切（所属校の校長→（市町教委）→公募校の校長）「出願申請書（別紙様式2）」「論作文」「異動についての調査票の写し」「副申書（別紙様式3）」
（出願先が市町立学校の場合）1月25日（金）
（出願先が県立学校の場合）2月 8日（金）
- 5 「出願状況報告書（別紙様式4）」により報告、「意見具申書（別紙様式5）」により具申（公募校の校長→（市町教委）→県教委）、「選考結果通知書（別紙様式6）」により連絡（公募校の校長→（市町教委）→所属校の校長）
（出願状況報告書：市町立学校 1月25日、県立学校 2月8日以降、速やかに）
（意見具申書：市町立学校 1月28日（月）から2月8日（金）まで）
（意見具申書：県立学校 2月12日（火）から2月21日（木）まで）
（選考結果通知書：意見具申書提出後、速やかに）

平成31年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度の手続

公募校の決定・発表

公募希望校
申請

- 公募を希望する校長は、申請書を県教委に提出（※1）〔締切11月15日〕

申請書の内容 申請理由、学校の特色、学校が求める教職員、公募人数等、論作文題
公募教科・人数等 特に制限を設けない

※1 市町立学校は、市町教委を經由して教職員課人事企画班へ提出
県立学校は、直接、教職員課人事企画班へ提出

県教委
審査
決定
公表

- 県教委は、審査会を開催し、当該年度の公募校を決定
- 県教委は、公募校の募集要項を作成し全校に通知及びHP等で周知

出願

教職員
出願

- 出願の相談があった場合、所属校の校長は公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に受入状況等を事前照会
- 出願する教職員は、「異動についての調査票」の提出に併せて、「出願申請書」、「論作文」を所属校の校長に提出
- 所属校の校長は、「出願申請書」、「論作文」、「異動についての調査票の写し」、「副申書」を公募校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に提出〔締切 出願先が市町立学校の場合：1月25日、出願先が県立学校の場合：2月8日〕

出願要件 ◇ 年度末の時点で現任校に3年以上継続勤務する教職員（教諭、養護教諭（※2））
※2 教諭・養護教諭として異動する事務局職員等を含む
◇ 出願する校種・教科に必要な教育職員免許状を有すること（校種等を越えた出願可）
◇ 1人1校に限る

- 公募校の校長は出願状況を提出締切日以降、速やかに県教委に報告（「出願状況報告書」）（※3）
※3 市町立学校は、市町教委を經由して義務教育課地域支援・人事班へ提出
県立学校は、直接、教職員課人事班へ提出

選考

公募校の校長
書類選考
面接
最終選考
具申

- 公募校の校長は、提出された書類を資料として書類選考し、結果を所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）を通して出願教職員に連絡（書類選考により選考された者には面接する日時を連絡）
- 面接は、公募校の校長が実施
- 選考は、出願教職員の意欲、能力、適性、実績を判断し、公正に実施
- 公募校の校長は、「意見具申書」により県教委（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に具申〔提出期間 市町立学校：1月28日から2月8日まで、県立学校：2月12日から2月21日まで〕（※3）
- 公募校の校長は、意見具申提出後、選考結果通知書により所属校の校長（市町立学校にあっては所管するそれぞれの市町教委を經由）に選考結果を連絡
- 所属校の校長は出願教職員に最終選考結果を連絡

具申内容 配置候補者の有無及び希望順位

異動

県教委・市町教委
異動

- 県教委及び市町教委は、公募校の校長の具申を十分考慮して定期人事異動を行う。
- 最終的な結果の通知は、異動（配置）をもって代える。

平成31年度山口県公立学校教職員公募型人事異動制度

公募校一覧（県立学校）

No.	学校名	公募分野	人数
1	県立周防大島高等学校	特色	若干名
2	県立光高等学校	学習、部活のいずれか	若干名
3	県立徳山高等学校	学習、部活、特色のいずれか	若干名
4	県立山口高等学校	学習・部活・特色	若干名
5	県立山口高等学校徳佐分校	学習・部活・特色	若干名
6	県立宇部高等学校	学習・特色	若干名
7	県立萩高等学校	学習、特色、部活のいずれか	若干名
8	県立下関中等教育学校	学習	2
9	県立山口南総合支援学校	特支	若干名
10	県立下関南総合支援学校	特支	若干名

○ 公募分野略号
 学習:学習指導 学力:学力向上 生徒:生徒指導 特支:特別支援教育 特色:特色ある教育
 小中:小中連携 一貫:小中一貫教育 学級:学級経営 相談:教育相談 道徳:道徳教育
 特活:特別活動 総合:総合的な学習の時間 へき地:へき地教育 地域:地域連携
 コミスク:コミュニティ・スクール その他

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
高等学校	山口県立徳山高等学校 (全日制・本校)	須藤 恒史	周南市鐘楼町2-50
<p> ■生徒数：全884人（普通科・理数科） ■学級数：全24学級 ■電話番号：0834-21-0099 ■Webページアドレス： http://www.tokuyama-h.ysn21.jp </p> <p> <校訓> 真・健・和 </p> <p> <教育目標> 伝統を継承し、相互の信頼感を深め、不断の努力によって学力の充実した心身ともにたくましい生徒の育成をめざす。 </p> <p> <国指定事業> スーパーサイエンスハイスクール（SSH）【文部科学省】 （基礎枠（第2期）指定：平成27年度～平成31年度【5年間】） （科学技術人材育成重点枠指定：平成29年度～平成31年度【3年間】） </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 平成30年度については、以下のとおりである。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 知・徳・体の調和のとれた教育活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> （1）主体的な学びを伸長する学習指導・進路指導の推進 （2）総合的な人間力の育成に向けた特別活動・体験学習の充実 （3）自主自立の精神と社会貢献への意欲・能力の育成 </p>			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導、部活動、特色ある教育のいずれか		公募人数等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校の学校教育目標に沿い、進学型単位制の導入を有効に活用し、全教職員と協働して教科指導、生徒指導、部活動指導（特に運動部）等に取り組む意欲や情熱を有する教員 ○ SSH事業の推進に興味・関心があり、意欲や情熱をもって積極的に取り組む教員 			若干名 国語、数学、 地理歴史・ 公民、理科、 外国語（英語）
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたのこれまでの教員としての実績をもとに、本校ではどのようなことに取り組みたいと考えますか。次の①～④のすべてについて具体的に記載してください。 <ul style="list-style-type: none"> ① 教科指導について ② 生徒指導について ③ 部活動指導について ④ SSH事業推進について また、この他に取り組みたいことがある場合には、⑤ その他として、①～④に続けて記載してください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
高等学校	県立山口高等学校（全日制）	栗林 正和	山口市糸米 1丁目9番1号
<p> ■生徒数：全951人（普通科・理数科） ■学級数：24学級 ■電話番号：083-922-8512 ■Webページアドレス： http://www.yamaguchi-h.ysn21.jp/ </p>			
<教育目標>		<input type="radio"/> 道義心の高揚（徳育） <input type="radio"/> 実力の養成（知育） <input type="radio"/> 健康の増進（体育）	
<教育方針>		「自由な気風」、「進取の気風」、「文武両道の気風」の精神に則り、知・徳・体の全人格的なバランスのとれた、社会のリーダーたる心身ともに健全な生徒の育成を図る。	
<目指す学校像>		生き生きと活力ある学校	
<校訓>		「至誠剛健（しせいごうけん）」 ※ 誠実さと真心を大切にして、心身の強さ、健やかさをもって、何事にも積極的に取り組み、力強く生き抜く力を身に付ける。	
【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】			
1 主体的な学びを培い質の高い学力の定着をめざす学習指導の推進 2 自律的な生活態度の形成を支援する開発的な生徒指導の推進 3 「一つ上の目標」に挑む進路指導の推進 4 特別活動・部活動等をとおした豊かな心や社会性を育む取組の推進 5 個に応じた指導の充実と特色ある教育活動の推進 6 緊密な連携・協働の推進による組織力の強化			
学校が求める教職員	公募分野：学習指導・部活動・特色ある教育		公募人数等
<input type="radio"/> 本校の掲げる教育目標のもと、他の教職員と協働し、高い教科指導力を発揮してくれる教員 <input type="radio"/> 本校の部活動の更なる充実に向け、意欲と情熱をもって取り組んでくれる教員 <input type="radio"/> 本校の魅力及び特色づくりに、持ち味を生かし貢献してくれる教員			若干名 国語、数学、 地理歴史・ 公民、理科、 外国語（英語）
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたのこれまでの教員としての経験や実績等を挙げながら、あなたのもつ「よさ」や「持ち味」等を、本校での教育実践にどのように生かしていきたいかを具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
高等学校	県立宇部高等学校	古谷 修一	宇部市寺の前町 3番1号
<p> ■生徒数：707人 ■学級数：19学級 ■電話番号：0836-31-1055 ■Webページアドレス： http://www.ube-h.ysn21.jp </p> <p> 〈学校教育目標〉 文武両道の学びの中で、『知・徳・体』を磨き、自信と誇りをもって社会に貢献できる人材の育成を図る </p> <p> 〈教育方針〉 「豊かな人間性の育成と個性の伸長」 「基礎学力の充実と自学意欲の涵養」 「健康な心身と旺盛な実践力の育成」 </p> <p> 【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】 以下の5点を平成30年度の重点目標として、積極的な教育活動を展開している。 </p> <p> ① 第1希望の夢を実現させる学習指導、進路指導の充実 ② 主体的に学び、他者と協働して課題に立ち向かう力の育成 ③ 探究科における取組の推進と情報発信 ④ SSHとSGHの連携による相乗効果の創出 ⑤ 大学入試改革や新学習指導要領を見据えた教科指導の研究 </p>			
学校が求める教職員	公募分野： 学習指導・特色ある教育		公募人数等
○ 文武両道の学びを尊重し、情熱と意欲をもって、チームとして教育活動を実践できる教員（共通） ○ 「主体的・対話的で深い学びが実現される授業」、「探究的な学習」に積極的に取り組む教員 ○ 探究科、SSH、SGH等の先導的な取組に積極的に関わり、本校の新たな価値、魅力の創造に貢献できる教員			若干名 国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語(英語)
論作文題 { A4判 1枚～2枚 }	次の①から③の各項について、これまでの経験や実績をもとに、あなたがどのように取り組んでみたいか、具体的に述べてください。 ① 進学校における「主体的・対話的で深い学びが実現される授業」 ② 進学校における「探究的な学習」 ③ SSH又はSGHについて		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
特別支援学校	県立山口南総合支援学校	田代 雅昭	山口市鑄銭司 2 3 6 4 - 6
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>■ 幼児児童生徒数：118人[幼・小・中・高(普通科・産業情報科・産業科)] ■ 学級数：42学級</p> <p>■ 電話番号：083-986-2007</p> <p>■ Webページアドレス： http://www.y-minami-s.ysn21.jp</p> </div> <p>< 学校教育目標 > 幼児児童生徒一人ひとりの発達段階に応じた指導を行い、進んで社会生活に参加することができる人間を育成する。</p> <p>< 校訓 > 協調・自律・努力</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 将来の社会人・職業人として必要なキャリア諸能力の向上に努める。 2 安心・安全な学習環境の整備に努め、学力の向上と生活力の定着を図る。 3 幼児児童生徒個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための「自立活動」の取組の充実を図る。 			
学校が求める教職員	公募分野： 特別支援教育		公募人数等
聴覚障害教育において専門性が高く、若しくは、今後継続的に取り組んでいきたいと希望している者で、かつ他の障害特性もよく理解し、幼児児童生徒に対する教育に熱意のある、幼稚部・小学部・中学部・高等部いずれかの教員			若干名 教科指定なし
論作文題 (A4判2枚程度)	今後、本校が取り組む教育活動において、キーワードとする「いかす・つなぐ・ひろげる」について、あなたの考えを述べ、本校教育活動の中で、あなたが取り組んでみたいことや活かしていきたい能力等について、具体的に述べてください。		

校 種	学 校 名	校 長 名	所 在 地
特別支援学校	県立下関南総合支援学校	梶山 美智子	下関市幡生町1丁目 1-22
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 幼児児童生徒数：76人〔幼・小・中・高（普通・保健医療）・高専攻科〕</p> <p>■ 学級数：40学級</p> <p>■ 電話番号：083-232-1431</p> <p>■ Webページアドレス： http://www.s-minami-s.ysn21.jp/</p> </div> <p>〈学校教育目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個性豊かに持てる力を十分に発揮する、<u>活気</u>あふれる学校 ○ 健やかな身体と思いやりの心を育む、<u>笑顔</u>あふれる学校 ○ つながりと協調の心で家庭や地域社会の信頼に応える、<u>親しみ</u>あふれる学校 <p>〈教育方針〉</p> <p>幼児児童生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、生きる力を高め、自立と社会参加を目指して、自分らしく生きる幼児児童生徒の育成に努める。</p> <p>〈校訓〉 誠実 相愛 自立</p> <p>【本年度本校で重点をおいて取り組んでいる目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育内容の充実 2 家庭・地域との連携強化、学校理解促進 3 安心安全な教育環境の整備 			
学校が求める教職員	公募分野：特別支援教育		公募人数等
○ 5障害の特性をよく理解し、他の教職員と協働して教育活動に積極的に取り組む幼稚部、小学部、中学部、高等部普通科の教員で、次のいずれかに該当する教員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害教育又は聴覚障害教育に関わった経験があり、今後も継続して取り組んでいきたいと希望している教員 ・ ICTを積極的に活用した学習指導に力を発揮できる教員 ・ 障害者スポーツの指導に意欲や情熱を有する教員 		若干名 教科指定なし
論作文題 (A4判1枚程度)	あなたのこれまでの教員としての経験や実績をもとに、今後本校の教育活動の中で取り組んでみたいことを具体的に述べてください。		

問い合わせ先

教職員課	人事企画班	TEL	083-933-4550	FAX	083-933-4559
教職員課	人事班	TEL	083-933-4624	FAX	083-933-4559
義務教育課	地域支援・人事班	TEL	083-933-4595	FAX	083-933-4609